

市立三次中央病院だより

# 花みすき



花いっぱい運動 (ボランティア活動)

市立三次中央病院基本理念

私たちは地域の皆様から信頼され  
親しまれる病院を目指します

<http://www.miyoshi-central-hospital.jp>



## 「臨床研修の必修化」

救急と当直

## 次中央病院における 救急の役割と当直医師の責務



病院長  
末永健二



診療技術部長  
永澤昌

平成16年4月1日の合併によつて、「公立三次中央病院」は「市立三次中央病院」となりました。これまで三次市と双三郡の6ヶ町村で構成された組合立でしたが、これからは新生三次市の市立病院となります。今まで通り「中央病院」と呼んでいただければと思います。

今回は今年から必修化される医師の卒業後新臨床研修制度と当院の取り組みについて紹介致します。これは昭和43年に廃止されたインターン制度以後、36年ぶりの抜本的改正で、わが国の医療の根幹を変えるほどのインパクトを持つものであると言われています。これまでの卒業後研修は専門化しており「病気を診て人を見ない」といった、全人的医療の欠如の一因ともなると指摘されていました。これらの反省から、研修の基本理念は医師としての人格を涵養し、将来の専門性にかかわらずプライマリ・ケア（初期医療）への理解を深め、患者を全人的に診るために基本的な診療能力を身につけることです。期間は2年間で、内科、外科、救急（麻酔科）、産婦人科、小児科、精神科、地域医療の7科目は必修で、この研修を終了しなければ臨床医になれません。

また、今回の制度のもう一つの重要な点は、マッチング・システムが採用された事です。研修を行う病院が、ユニットで魅力のある研修プログラムを提示し、当事者の研修医が選択をします。昨年行われた全国のマッチングでは、研修医は大学病院から地域の病院へ大きくシフトしました。そのためには人手不足となり、派遣医師の引き揚げが行われるようになりました。幸に当院は今のところ影響を受けていませんが、自分の間混乱が続くと思われます。

病院が教育機能を持つことは病院の将来の発展に寄与するだけでなく、医療の質の向上につながります。本院は平成12年臨床研修病院の指定を受け、今までに7名の研修医を受け入れて来ましたが、彼らの受け入れによって病院に新鮮な雰囲気と活気が出ているようです。昨年のマッチングで研修医を3名募集しましたが、マッチしたのは2名でした。当院を卒業後の研修の場に選んでくれた研修医が、再び市立三次中央病院で働きたいと帰つて來てくれるような研修体制と病院づくりに励みたいと思います。皆様のご支援をよろしくお願ひ致します。

急性期の中核病院としての三次中央病院にとつて、救急医療体制の確立は大命題です。

救急における当院の県北地域での役割（二一七）は、二次救急となつていています。一次救急機関の要請を受けて、二次救急医療を提供する後方支援の役割を持つています。一次救急とはプライマリケア（基本的な救急処置と診断）を行なう場のことで、二次救急とは一次救急で対応できない専門的な診断・治療の医療業務を言います。

務しています。彼らは、救急対応も行ないますが、入院患者様の急変対応、麻薬他の薬剤管理、など他にも多くの業務も担っています。

一次救急機関でない当院には、救急当直専任の医師はいません。したがって、救急対応の場合には、一次救急対応（プライマリ・ケア）を、まずその日の病院当直医師自身が行ないます。その時の判断で専門性の必要な救急医療が必要とされれば、在宅している各科の担当医師を呼び出し、高次医療の提供がなされます。

当院における時間外救急（1日35件程度）の、約8～9割は一次救急疾患で、時間外救急をこなしながら、病棟業務に対応しなくてはいけない当直医師の激務は予想以上のものです。もちろん、彼らは日常業務も行なつてゐるわけですから、医師業務は体力と気力、特に責任感によつて支えられていると言えます。

時に、救急外来に受診されたのに専門担当医がいないことに疑問を抱かれの方もおられます。しかし、「一次救急機関」でない当院の体制をご理解していただきたいと思います。

三次を含めた県北（二次医療圏）における当院の役割は、急性期疾患に対する高次医療の提供にあります。一次救急（プライマリケア）を重点にした医療職員の配置は現状では困難ですが、高次医療をさらに進めるとともに、地域のニーズに沿った医療へ向かう努力を今後も続けますので、よろしくご指導下さるとともに、当院の救急体制をご理解いただければ幸いです。

# 中期経営健全化計画の概要

三次中央病院は、このたび「中期経営健全化計画」を策定しました。これは、病院運営の具体的目標とプログラムを持つた5年間にわたる「中期の実施計画」で、地域の中核病院としての

機能・サービスの充実を図りつつ、向こう5カ年間で現在までの累積赤字約5億円の解消を目指すものです。以下、概要をご紹介します。

## 【計画策定の目的と視点】

「医療の質と患者サービスの向上、安全安心な医療の提供と効率的な病院運営」を目的とし、視点（キーワード）は、「わかりやすい」「真に必要な医療」「公共性と経済性の調和」「具体的な目標値」「実行推進体制」などです。

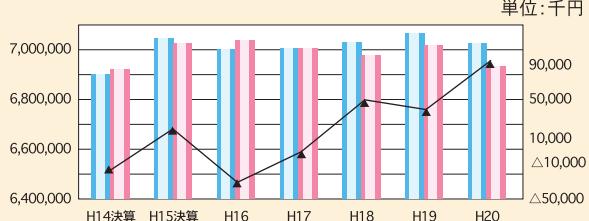


## 収支計画

単位:千円

項目	H16	H18	H20
病院事業収益 A	7,367,243	7,432,743	7,409,884
病院事業費用 B	7,364,939	7,287,618	7,209,417
純損益 A - B	2,304	145,125	200,467
(累積赤字)	△502,832	△269,321	74,859
医業収益	7,002,803	7,030,935	7,028,000
医業費用	7,034,030	6,979,425	6,934,318
医業収支	△31,227	51,510	93,682

医業収益  
医業収支  
医業費用



## 主な経営数値目標

項目	現在	目標
患者紹介率 (%)	32.4	50
病床利用率 (%)	97	97
職員給与費の対医業収益比率 (%)	50.2	50
院外処方率 (%)	20	30
業務委託料の削減(対平成14年度) (%)	—	△11.0
消耗品費の削減(対平成14年度) (%)	—	△10.0

# 新体制職員配置(新市長・室長・GM級)

平成16年4月1日更新

病院長 末永 健二 副院長 甲斐 良樹 事務部長 渋田 耕生						
診療部長 立本直邦	内科	医長	望月久義	皮膚科	医長	小迫雅敏
		副医長	福田幸弘	泌尿器科	医長	丸山聰
		副医長	森中賢二	耳鼻咽喉科	医長	永澤昌
		副医長	中井訓治		副医長	林直樹
		副医長	濱田敏秀	眼科	副医長	添田祐
	消化器科	医長	原睦展	歯科口腔外科	医長	芳村喜道
	循環器科	医長	田中幸一	放射線科	副医長	末元幸一郎
	呼吸器科	医長	吉田敬		副医長	藤田和志
	小児科	医長	大西博之	麻酔科	医長(兼)	柳谷忠雄
	外科	医長(兼)	立本直邦		副医長	坂口泰子
		副医長	内藤浩之	集中治療室	医長(兼)	立本直邦
	呼吸器外科	医長(兼)	立本直邦	リハビリテーション科	医長	高田治彦
	整形外科	医長	下垣浩一	手術室	医長(兼)	柳谷忠雄
		副医長	大石芳彰	人工透析室	医長(兼)	田中幸一
	脳神経外科	医長	川本行彦	検査科	医長	佐々木秀
		副医長	津村龍	健診センター	医長(兼)	望月久義
	産婦人科	医長	赤木武文			
		副医長	羽山友成			
診療技術部長 永澤昌	薬剤科	グループマネージャー	千代延隆子	事務部	安全管理チーム	チームリーダー 和田逸治
		グループマネージャー	中村徹志		病院企画グループ	グループマネージャー 日野宗昭
	放射線科	科長	上田徳實		医事グループ	グループマネージャー 中原高範
		グループマネージャー	岡崎富雄		地域医療グループ	グループマネージャー 畠田登美子
	検査科	グループマネージャー	熊澤鈴子	医事室		
	リハビリテーション科	グループマネージャー	渡邊昌寿			
看護部長 中山節子	栄養科	グループマネージャー	中岡芙美子			
	副部長 石田百合子 副部長 三原明美					
	外来	看護師長(兼)	石田百合子	3F西病棟	看護師長	飯崎益美
		副看護師長	栗本和佳		副看護師長	新宅悦子
	手術室	看護師長	崎元洋子	4F東病棟	看護師長	萩沢秀子
		副看護師長	櫻裕子		副看護師長	和田愛子
	人工透析	看護師長	高杉洋子	4F西病棟	看護師長	金末茉美子
	2F病棟(ICU)	看護師長(兼)	三原明美		副看護師長	池田光子
		副看護師長	阿川純子	5F東病棟	看護師長	丸龜朱実
		副看護師長	佐野悦子		副看護師長	世羅節子
	3F東病棟	看護師長	野田宏美	5F西病棟	看護師長	新谷ひとみ
		副看護師長	渡辺律江		副看護師長	升井耐美

# 外来診療担当医師

受付時間 ■ 8:30 ▶ 11:00

※ただし特殊外来は除きます。

平成16年4月1日更新

案内番号	診療科		月	火	水	木	金	特殊外来
6	内科	第1診察	原 瞳展	末永 健二	原 瞳展	末永 健二	原 瞳展	◆糖尿病外来(月)14:00~[要予約]
		第2診察	吉田 敬	吉田 敬	上綱 雅一	吉田 敬	上綱 雅一	◆腹膜透析外来(水)13:00~[要予約]
		第3診察	田中 幸一	田中 幸一	福田 幸弘	田中 幸一	福田 幸弘	◆呼吸器外来(水)14:00~[要予約]
		第4診察	田中美和子	中井 訓治	吾郷 里華	山内 理海	中井 訓治	
		第5診察	濱田 敏秀	望月 久義	濱田 敏秀	望月 久義	望月 久義	
		第6診察	田坂 浩嗣	森中 賢二	福山 耕治	森中 賢二	橋本 義政	
		処方外来	上綱 雅一	田坂 浩嗣	橋本 義政	田坂 浩嗣	福山 耕治	
		人工透析	吾郷 里華	吾郷 里華	吾郷 里華	吾郷 里華	吾郷 里華	
		内視鏡	中井・山内	濱田・橋本	森中・田中(美)	原・中井・吾郷	濱田・田中(美)	
		心エコー	福田 幸弘	福田 幸弘	田坂 浩嗣	福山 耕治	田中 幸一	
		腹部エコー	森中・吾郷	原・田中(美)	中井・山内	濱田・橋本	森中・山内	
		ペースメーカー			田中 幸一			
		心筋シンチ				福田 幸弘		
		巡回診療		山内 理海				
		健診	第1診察	望月 久義	吾郷 里華	望月 久義	上綱 雅一	吉田 敬
		第2診察	福山 耕治	上綱 雅一	吉田 敬	吾郷 里華	吾郷 里華	
7	整形外科	第1診察	下垣 浩一	高田 治彦	下垣 浩一	下垣 浩一	高田 治彦	
		第2診察	大石 芳彰	西山 賢治	高田 治彦	吉田 友和	大石 芳彰	
		第3診察		大石 芳彰	吉田 友和	西山 賢治		
7	外科	第1診察	甲斐 良樹	佐々木 秀	立本 直邦	甲斐 良樹	佐々木 秀	◆ストーマ外来(第2水)14:00~
		第2診察	立本 直邦	杉山 陽一	内藤 浩之	杉山 陽一	内藤 浩之	
7	耳鼻咽喉科	第1診察	永澤 昌	永澤 昌	手術	永澤 昌	永澤 昌	◆小児慢性疾患外来(月) 受付 13:30~15:00 診察 14:30~16:00
		第2診察	竹田 雅聖	竹田 雅聖		竹田 雅聖	竹田 雅聖	
		第3診察	林 直樹	林 直樹		林 直樹	林 直樹	
7	眼科	第1診察	添田 祐	添田 祐	添田 祐	添田 祐	添田 祐	
		第2診察	佐々木崇暁	佐々木崇暁	佐々木崇暁	佐々木崇暁	佐々木崇暁	
		午後	予約外来	手術	予約外来	予約外来	手術	
8	産婦人科	第1診察	赤木 武文	羽山 友成	赤木 武文	羽山 友成	赤木 武文	◆いきいき広場(木)13:00~15:00 ◆妊娠教室(第4火)13:00~15:00 ◆母乳外来(木)15:00~16:00 ◆更年期外来(火)14:00~
		第2診察	頼 英美	赤木 武文	頼 英美	頼 英美	羽山 友成	
8	泌尿器科	第1診察	丸山 聰	丸山 聰	丸山 聰	丸山 聰	丸山 聰	
		第2診察	小林 加直	小林 加直	小林 加直	小林 加直	小林 加直	
		午後	手術	ESWL 予約検査	手術	予約検査	ESWL 予約検査	
8	皮膚科	午前	小迫 雅敏	小迫 雅敏	小迫 雅敏	小迫 雅敏	小迫 雅敏	◆慢性外来(水)14:00~16:00
		午後	検査	手術	慢性外来	手術	検査	
9	小児科	午前	第1診察	大西 博之	大野 令央義	大西 博之	大野 令央義	◆慢性疾患外来(火・金)14:00~16:00
		午前	第2診察	原 圭一	中原 宏	原 圭一	中原 宏	◆予防接種(火・金)14:00~16:00
		午後	第1診察		大西 博之	大野 令央義	大西 博之	◆心臓外来(木)14:00~
		午後	第2診察		大野 令央義	原 圭一		◆乳児健診(水)13:00~14:00
9	脳神経外科	第1診察	川本 行彦	手術	川本 行彦	手術	津村 龍	
		第2診察	渡邊 陽祐		津村 龍		渡邊 陽祐	
9	歯科口腔外科		芳村 喜道	芳村 喜道	芳村 喜道	芳村 喜道	芳村 喜道	
			有田 裕一	有田 裕一	有田 裕一	有田 裕一	有田 裕一	
9	麻酔科(ペインクリニック)			柳谷 忠雄	手術	手術	手術	◆担当医師隔週交代
				坂口 泰子				
9	救急診療科	午前	橋本(内)	福山(内)	山内(内)	田中(美)(内)	田坂(内)	
		午後	山内(内)	田坂(内)	田中(美)(内)	橋本(内)	福山(内)	

55名の医師で構成しています。



# 入院中の看護師の関わり

看護師は、みなさまが安心して入院生活を送られるよう、入院から退院まで責任を持ってお手伝いをします。



## 入院



## 看護面談



## 看護計画



## 退院に向けての調整



## 退院

※患者さまやご家族からの要望がありましたら、その都度ご相談に応じますので、ご遠慮なく看護師におっしゃって下さい。  
また、1階の総合相談室でもご相談に応じます。

## 看護への思い

4階西病棟 新濱 伸江

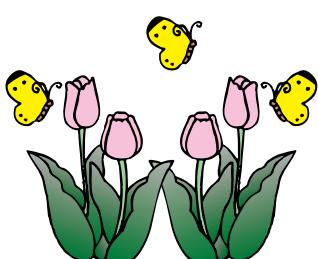
この春、私は看護師16年目を迎えます。当院に就職し、三次に帰省する前に、看護の仕事を続けていく上で私は貴重な体験をしました。

それは9年前の1月17日の早朝、阪神大震災の朝のことです。私はその時、神戸にいました。震災直後、町は、不気味なくらい静かだつたのを覚えています。自宅付近の倒壊物件が少なかつたため、樂天的な性格の私は危機的状況把握に鈍感でした。しかし、大惨事の状況を把握するにつれて次第にこわくなり、「看護師でなかつたらここから逃げ出せるのに」と本気で思いました。

それでも、なぜか逃げ出すことが出来ず、私は勤務先の病院に駆けつけました。そこで、悲惨な状況の中、懸命に救助活動を行なっている同僚達を見て、遅れをとったと思い、逃げ出したいという気持ちを少しでも持つた自分が恥ずかしくなりました。

10階建ての病棟は4階部分から亀裂が入り、勤務する9階病棟ではその亀裂が1メートルにもなっていましたが、修理できないので、その間を飛び越えながら働きました。今度大きな余震がきたら、病棟が倒壊し

死ぬかもしね。そんな危機的状態の中で、未熟だった私は、患者様に充分な心理的ケアは出来ていなかつたのではないかと、今は反省しています。震災はつらい出来事でしたが、死の恐怖を体験したことは、看護の仕事をしていく上で、患者さまの心理状況を理解するためには良かったのではないかと思います。今だからこそ言えることですが、これからも、あの時の教訓を忘れずに患者さまに接して行きたいと思います。また、あの時の反省を繰り返さないように、突然の危機的状況の中でも、心のバランスを保ち、冷静に判断し、行動を起こせるように頑張りたいと思います。





# 小児の「ぐな薬」の飲ませ方

小さいお子様の場合には、次の方法を参考にして1回1回に水などに混ぜて飲ませてあげてください。

① 少量(約10ml)の湯冷ましに溶いて、スプーンで飲ませてあげる。

② 少量の湯冷ましで粉薬を練つて、清潔な指につけ、子供さんの上あごや頬の内側に塗りつけ、その後好きな飲み物をあげる。

③ 少量のジュースや牛乳等に混ぜて飲ませてあげる。

④ ジャム・水飴・ハチミツなどの甘い物に混ぜて飲ませてあげる。ただしハチミツは1歳未満の子供さんに与えないで下さい。

⑤ 冷たい食べ物(アイスクリーミー・シャーベット)などと混せて飲ませてあげる。

★ いずれも1~2口で飲める量にして、溶かしたお薬は放置しないで飲むようにしましょう。★★

<b>【ジュースで飲むと苦くなるお薬】</b>
クラリシッドドライシロップ
フロモックス小児用細粒
ユナシン細粒小児用
ジスロマック小児用細粒
<b>【牛乳に混ぜると効き目が悪くなるお薬】</b>
ミノマイシン顆粒



【保管方法】 薬局で調整された粉薬は、湿度に弱いため密閉容器に入れると、乾燥剤といっしょにして直射日光のあたらない涼しい場所に保管しましょう。

## 職員募集

### お問い合わせ・申込先

### 病院企画室

■(0824)65-0101

### 1. 職種・採用予定人員・受験資格

職 種	予定人員	受 験 資 格	備 考
看 護 師	数 名	昭和43年4月2日以後に生まれた人で看護師資格を有する人	三交替制勤務が可能な人
作業療法士	1 名	昭和43年4月2日以後に生まれた人で作業療法士資格を有する人	

### 2. 第1次試験日

平成16年5月9日(日)午前9時~午後2時

第2次試験日(予定) 平成16年5月24日(月)

### 3. 試験会場

市立三次中央病院 講堂

### 4. 試験内容

(1) 第1次試験 一般知識に関する筆記試験

作文・適性検査(看護師)

(2) 第2次試験 (第1次試験合格者のみ)

面接による口述試験

申込用紙は、病院企画室へ請求し、同室へ提出する。

平成16年3月15日(月)から平成16年4月28日(水)まで

(1) 受付事務は、8時30分から17時15分までとし、日曜日・祝日・土曜日を除きます。

(2) 郵送(書留)の場合は、4月28日までに必着のものに限り受付します。

三次市職員の給与規定によります。

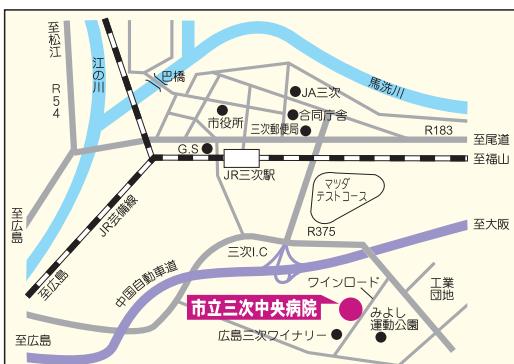
平成16年6月1日以降

### 5. 受験手続

### 6. 受付期間

### 7. 給与

### 8. 採用予定日



バス…芸陽バス・備北バス・中国バス(JR三次駅から約10分)

お車…JR三次駅から約6分、中国自動車道三次I.C.から約3分です。

### 5月12日は看護の日

#### 看護の心をみんなの心に

市民の皆様に看護についてもっと知って頂きたく看護の日のイベントを開催します。沢山のご参加お待ちしております。

日時:5月12日(水)

場所:市立三次中央病院 エントランスホール

内容:展示(看護の心川柳など企画中)

「ふれあい看護体験」※

※「ふれあい看護体験」につきましては申込みが必要となります。また、参加人数に制限がございますので、以下にお問い合わせ下さい。

連絡先:ふれあい看護体験担当者 TEL0824(65)0101